

各 位

上場会社名	株式会社 ハーバー研究所
代表者	代表取締役社長 小柳 昌之
(コード番号)	4925)
問合せ先責任者	取締役人事・経理部担当ディレクター 鍋島 厚
(TEL	03-5219-5660)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年5月23日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,240	152	140	60	15.25
今回発表予想(B)	5,101	175	159	41	10.56
増減額(B-A)	△139	23	19	△19	——
増減率(%)	△2.7	5.1	13.6	△31.7	——
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	5,098	31	19	△73	24.89

平成21年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,640	10	30	15	3.81
今回発表予想(B)	2,463	△15	27	8	2.27
増減額(B-A)	△177	△25	△3	△7	——
増減率(%)	△6.7	—	△10.0	△46.6	——
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	2,469	△18	9	△4	△1.65

修正の理由

[連結業績予想との差異の理由]

売上高については、稼働客の商品購入件数が増加しましたが、個人消費の低迷などにより商品購入単価が低下、結果前年同期をやや上回った水準に止まったことによります。営業利益、経常利益については、広告宣伝費等プロモーションを第3四半期以降に積極化するため、当四半期の支出を抑制し、ほぼ予想数値通りの水準となっておりますが、四半期純利益については、リース解約損などの特別損失が発生したため、予想数値を若干下回りました。

(参考)

[個別業績予想との差異の理由]

売上高については、連結業績と同様の理由から、予想数値を下回りました。利益についても、連結業績と同様にプロモーションコストを抑制的に運用した結果、営業利益、経常利益、当期純利益とも、前年実績を上回り、ほぼ予想数値並みの水準となっております。

以 上